

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

令和元年6月10日（月）～令和元年6月16日（日）〔令和元年第24週〕の感染症発生状況

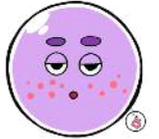
第24週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) 感染性胃腸炎 2) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3) 流行性角結膜炎でした。

感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は6.69人と前週（7.22人）から横ばいで、例年より低いレベルで推移しています。

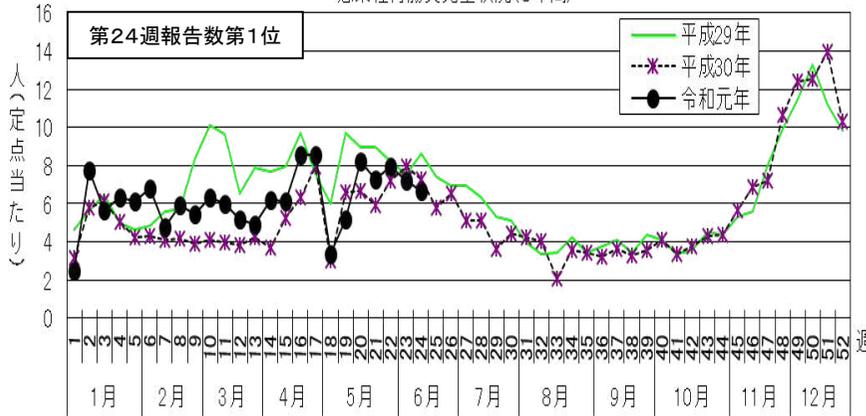
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は3.25人と前週（3.41人）から減少し、例年並みのレベルで推移しています。

流行性角結膜炎の定点当たり患者報告数は2.00人と前週（1.11人）から増加し、例年並みのレベルで推移しています。

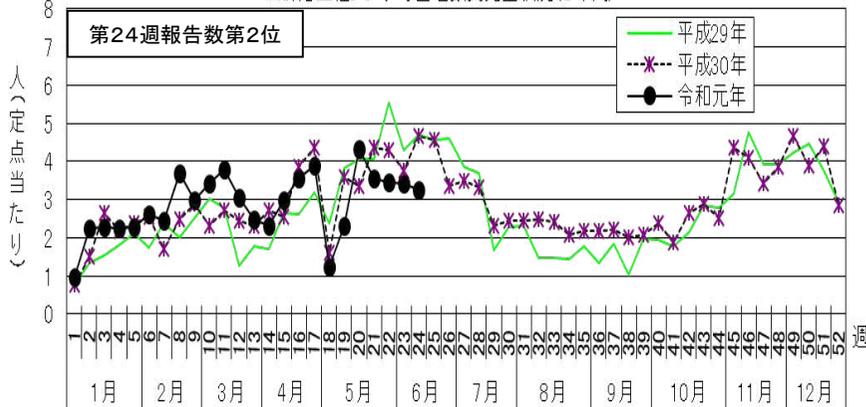
★風しんウイルス★
ルペラくん



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎発生状況(3年間)



風しんの追加的対策－風しん（第5期）予防接種－

川崎市では、国の方針に基づく風しんの追加的対策として、平成31年4月から対象の男性に対して風しんの抗体検査を実施し、検査の結果「風しん抗体がない※」方に対して予防接種を実施しています。※抗体の基準は川崎市ホームページをご覧ください。対象の方はクーポン券を利用し、是非風しん抗体検査を受けてください。

風しん（第5期）予防接種の概要

対象者：昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性
 実施期間：平成31年4月10日～令和4年3月31日
 費用：無料
 実施機関：川崎市ホームページで一覧をご覧ください。

問い合わせ先

川崎市予防接種コールセンター
 電話：044-330-6940
 受付日時：8時30分～17時15分
 月曜日から金曜日まで
 （祝日、年末年始除く）



風しん抗体検査・予防接種の流れ

1. クーポン券の送付

抗体検査及び予防接種を受けるには、「クーポン券」が必要です。

※対象者のうち昭和47年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた方には、すでにクーポン券を送付済ですが、それ以外の対象者の方も川崎市予防接種コールセンターに御連絡いただければクーポン券を発行いたします。

2. 風しん抗体検査

事前に実施機関に「クーポン券」を持っていることを伝え、受診当日は、「クーポン券」と「本人確認書類」を持参してください。

風しん抗体がない場合

3. 風しん予防接種

接種日当日は必ず「クーポン券」を持参してください。

※川崎市では、抗体検査の結果クーポン券を利用できない方でも、免疫が不十分であると判断された方にワクチン接種費用の一部助成を実施しています。詳しくは川崎市ホームページをご覧ください。